

『市民の安全・安心のために』

おおはし かずき
枚方東消防署 警備課本署 消防担当 消防士 大橋 一輝(25)

《業務内容》

現在、私が勤務をしている消防担当は、「ミニタンク車」と呼ばれる消防車で火災現場に出動し、消火活動や要救助者の救出を行います。また、救急隊と共に出動し、傷病者の救命処置を救急隊と連携して実施します。その他にも、交通事故によるオイル漏れなどの火災危険の排除、自動火災報知設備のベルの吹鳴による火災危険の調査など、様々な災害現場に出動します。しかし、災害出動は決して多くはなく、主に日々の業務として、火災や救急の現場想定訓練、消防法令に基づく各種届出の受付などの事務仕事、飲食店や物品販売店に赴き、火災予防上の危険がないか立入検査を行う予防査察業務などがあります。他にも、保育園やマンションなどが行う消防訓練に参加し、消火器の取扱い説明や応急手当の指導なども実施しています。

このように災害現場活動の他にも、非常に多くの業務を遂行し、市民の方々が安全・安心に暮らせるよう、日々業務に取り組んでいます。

また、私は毎年7月に開催される「消防救助技術近畿地区指導会」という人命救助の速さ、確実さを競う大会の水上の部の隊員としても活動しており、枚方寝屋川消防組合の力強さをアピールするために非番・週休を利用して訓練に励んでいます。



《仕事に対するやりがい》

災害出動があるということは、「誰かが困っている」ということです。素早く出動する為に、日頃から出動訓練をしています。また、出動から災害現場に到着するまでのルートをいち早く選定し、1秒でも早く現場に到着するように努めています。また、災害現場に到着してからも、日々の訓練のように、安全・確実・迅速な活動をし、助けを必要としている方たちの期待に応えたいという気持ちで仕事をしています。市民の方々の、「ありがとう」「頑張ってる」などの声かけや、消防隊員に手を振ってくれる子供たちの姿が、この仕事のやり甲斐です。

